

横浜市立大学大学院医学研究科がんプロフェッショナル養成プラン

第34回 横浜市立大学がんプロ合同セミナー

第254回 キャンサーボード

Zoom Online

2021年 6月16日(水) 18:00-19:00

コロナ禍とがん医療

新型コロナウイルス感染症による がん医療の影響と今後について

【当事者の立場から】

患者さんを対象とした調査結果から

上田 暢子(一般社団法人ピアリング

代表理事)

自治医大会場：医学部・教育研究棟2階 大教室5
Zoomでの参加を希望される方は
cancer@jichi.ac.jpまでご連絡ください。

【看護師の立場から】

日本がん看護学会「新型コロナウイルス感染拡大にともなうがん治療・看護への影響と支援に関する緊急調査」の結果から見えてきたこと

渡邊 知映(昭和大学保健医療学部看護学科 教授)

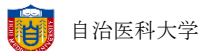
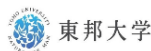
【医療ソーシャルワーカーの立場から】

がんサロンのオンライン化について

友田 安政(横浜市立大学附属病院 ソーシャルワーカー)

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、がん医療は大きな影響を受け、その影響は緩和ケア病棟の閉棟、面会制限、受診控え、相談支援の制限、患者会等の制限等様々です。しかし、その中から新たな工夫や価値観など様々な発見もありました。今回の経験を患者団体、医療者と共有することにより、withコロナ時代のがん医療の今後の展望を明らかにします。

がん医療に関心のある医療従事者のご参加をお待ちしております。
参加を希望される方は、横浜市立大学がんプロ事務局までお問合せください。



お問い合わせ先：横浜市立大学がんプロ事務局
e-mail: ganpro@yokohama-cu.ac.jp

YCUがんプロ公式HP▶

